

コンパクトカリウムイオンメーターを用いた 水稲栽培におけるカリ減肥量の簡易判定法

作物栽培部 土壌肥料チーム TEL:0229-26-5107

研究の目的

水稲におけるカリ施肥量を判断するためには、水田土壌の交換性カリを分析する必要がありますが、原子吸光光度計等の高価な分析機器が必要となります。

そこで、比較的入手しやすいコンパクトカリウムイオンメーターを使った簡易分析法について検討しました。

研究成果

コンパクトカリウムイオンメーターLAQUAtwin K-11(堀場アドバンステクノ製)を用いた簡易分析で水田土壌中の交換性カリ含量を推定することができます。

このコンパクトカリウムイオンメーターで測定したときの値(簡易分析値)を基に、カリ減肥の可否とカリ施肥量を決定することができます。

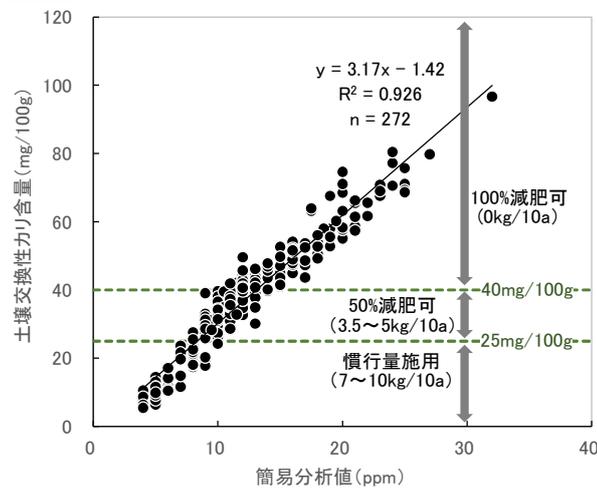
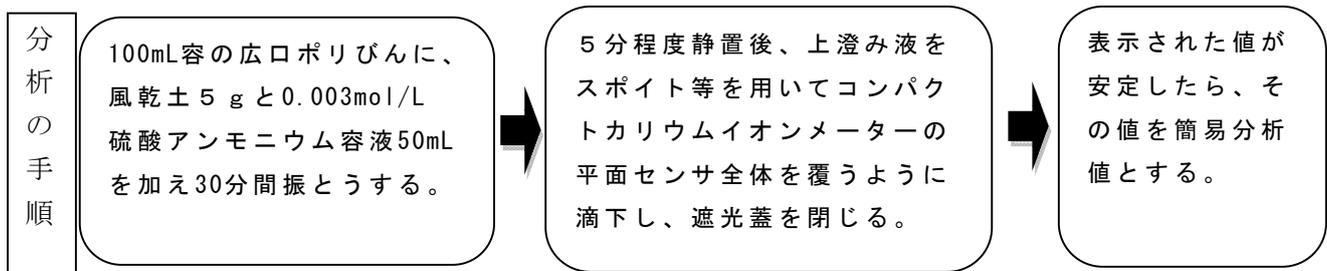


図 簡易分析値と交換性カリ含量の関係

表 コンパクトカリウムイオンメーターによる簡易分析値に基づく水稲のカリ減肥基準

簡易分析値 (ppm)	カリ減肥の可否	カリ施肥量 (kg/10a)
~10	不可	7~10
11~15	可	3.5~5
16~	可	0



コンパクトカリウムイオンメーター
LAQUAtwin K-11
(堀場アドバンステクノ製)

利活用の留意点等

この技術では土壌の水分含量が多いと簡易分析値に影響する可能性があるため、よく乾燥させた風乾細土を用いてください。

復旧工事で客土を行った津波被災農地では、簡易分析値と交換性カリ含量の関係の誤差が大きい場合があるので、この技術は適用しないでください。

より詳しい内容は「普及に移す技術」第100号(令和7年発行)「コンパクトカリウムイオンメーターを用いた水稲栽培におけるカリ減肥量の簡易判定法」をご覧ください。

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/res_center/hukyuu-index.html

